

キンダーブック じゅにあ 4月号



表紙の
絵から

毎月、ねずみの男の子・ちゅうくんが元気に登場します。春のいちご畑で、ひよこさんとなかよくいちご狩りをするちゅうくん、とっても楽しそうですね。1年間、四季折々の表紙をお届けします。お楽しみに！



おへんじ できるかな？

ねらい 名前を呼ばれたら、返事をする習慣をつけましょう。

みみこちゃんとぶうたくんは、元気にお返事ができたけれど、ちゅうくんは黙っていますね。そのような注目した後、「ちゅうくん、恥ずかしいみたいだよ。みんなでやさしく名前を呼んであげようか？」と声をかけ、ちゅうくんの名前を呼んでみましょう。



「ちゅうくん、お返事ができてかっこいいね！」
「みんなはお返事できるかな？」などと声をかけて、お返事をする、みんなが心地よいことに気づかせましょう。実際に一人ずつ名前を呼んで、お返事の練習をしてもよいですね。



あなたの おなまえは



ねらい 楽しくうたいながらクラスみんなの名前を覚え、親しみをもちましょう。

つかい方のポイント お友だちや先生の名前に親しみを込めてうたってみましょう。お手本として、先におとながうたってみるとよいですね。名前を伝えるときに、「〇〇です。いちごが好きです」などと好きな食べ物や動物を発表しても楽しそうです。



パオ～ン！ ぞうさん



ねらい ぞうの親子に親しみを持ち、動きをまねっこして楽しみましょう。

つかい方のポイント ぞうのからだの特徴を観察しましょう。「大きなお耳と長いお鼻だね」「目は小さくてやさしそうだよ」「赤ちゃんは鼻を上げておっぱいを飲むんだね」などと話しながら、腕をぞうの鼻に見立てて動かしましょう。

「キンダーブックじゅにあ」を 保育にご活用ください！

絵本をつかった 指導計画の文例

◆コーナー



「おへんじ できるかな？」



「パオ～ン！ ぞうさん」

◆子どもが経験すること

- 名前を呼ばれたら、返事をする。
- 友だちの名前を覚える。

- 絵本をよく見て、おとなと いっしょに楽しむ。
- ぞうのからだの特徴を知る。
- ぞうの動きを模倣し、楽しむ。

◆保育者の配慮

- 無理強いせず、気持ちよく返事ができるように子どもとの対話を工夫する。
- 返事をするのが心地よいと感じられるよう、日々の生活のなかで簡単なあいさつのやりとりをしていく。

- ぞうのからだの特徴（大きい小さい、長い短い）などを知ることができることばかけをする。
- 子どもの気づきをたいせつにして、おとなが子どもの思いを先取りしないように話を進めていく。

◆5領域

人間関係
言葉
表現

健康
環境
表現

ちゅうくんの
ぬりえやイラストを
ダウンロードして、
壁面飾りや園便りに！



<https://kinderbook.froebel-kan.co.jp/DL/kj/2026>